

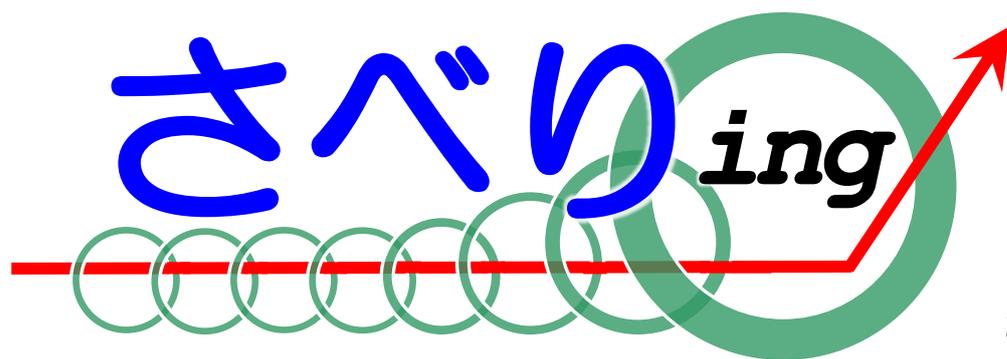


▼飛べ！ロケット！！▼

8月22日（火）ペットボトルロケットづくり教室

▼山辺里地区まちづくり協議会の若衆会（わけしょのかい）は、夏休み特別企画として、「ペットボトルロケットづくり教室」を開催し、30人の児童が、ペットボトルでロケットを作って飛ばしました。▼これは、「夏休みの思い出作りに子供たちを楽しませたい！」とメンバーの1人が声を上げ、急ぎょ開催が決まった企画。▼子供たちはそれぞれ、思いおもしろいロケットを作ったあとは、水を入れたペットボトルに、空気を注入していきます。ドキドキしながら待っていると「ブシュッ！」という音と共に勢いよく発射!!!なんと35mも飛ばした子もいました。▼若衆会では、9月23日(土)に交流イベントも計画しています。皆さんの“やってみよう”を実現

させるため、“わけしょ”が動き出しています。



あられる緑 つながる和 生き活きさべり

さべり地区の話題

㊦は、集落活性化補助金を活用して実施した、各集落の活動です。報告いただいた内容を掲載しています

大関「ふれあい交流会(納涼祭)」平成29年8月12日(土)ー集落運動公園、集荷場ー70人参加㊦



▼午後2時から集落の運動公園でグラウンドゴルフ大会を行いました。皆さんが優勝目指して頑張り、好プレーやホールインワンが続出。中には枯れ草を積み上げた所にボールが乗る珍プレーが出るなど、公園内は歓声や笑いが絶えませんでした。▼4時半からはお楽しみの交流会です。公民館役員と消防団が作るバーベキューとオードブルを肴に乾杯。一汗かいた後のビールは最高でした。▼のどが潤ったところでカラオケ大会やジャンケン大会、グラウンドゴルフの表彰。最後は豪華賞品が当たる恒例のお楽しみ抽選会でハラハラ、ドキドキ！▼今年は例年よりも開催時期を早めて実施しましたが、山の日を利用して帰省した人が多く、たいへん盛り上がった交流会となりました。

門前「納涼親睦会」平成29年8月14日(月)ー門前せせらぎ公園ー110人参加㊦

▼門前の納涼親睦会は、午後6時からせせらぎ公園を会場に、せせらぎ会会長の乾杯で幕を開けました。▼朝からの雨に、屋外での開催が危ぶまれましたが、天候も徐々に回復。夕方には良い天候に恵まれ、ほっと胸をなでおろしました。▼親睦会が始まると、子供からお年寄り、帰省客も交えて日常生活や農業、趣味など様々な話題を酒の肴に盛り上がりました。▼集落の一大イベントのため計画も入念です。子供たちに大好評の射的や区にちなんだゲーム遊び。第2部として仮装盆踊り大会も行いました。▼親睦融和を深める大切な場として、思い出を沢山残すことができました。



袋「集落グラウンドゴルフ大会」平成29年8月20日(日)ー旧門前谷小学校ー26人参加㊦



▼集落行事のグラウンドゴルフ大会も数えること13回目を迎えました。▼天候にも恵まれ午前中にグラウンドゴルフを行い、午後からは、公民館を会場に男性の部、女性の部、それぞれ1位から3位までの表彰式を行い、その後はお楽しみの懇親会です。▼年配の方から子供まで一緒に出来るスポーツを通して、日頃あまり触れ合いの無い方達と親睦を深められ、有意義な行事となりました。



▼前日までの雨のため、公園の状態が悪く、納涼祭は公民館に会場を移して行いました。役員の方々が前々から準備をし、当日には消防団の方々にバーベキューなどを担当してもらい、昼 12 時より開始。▼集落の子供からお年寄りまで多くの人に参加してもらい、飲んで食べて大いに楽しみました。▼一番盛上ったのは景品当て大会です。まず、番号札の入った袋を各々が釣ります。抽選会では、参加者が番号札をみながら、ドキドキして待ちます。景品の番号が読み上げられるたびに歓声が上がっていました。▼年に一度の集落全員参加の事業ですので、日ごろから顔を合わせることの少ない人とも楽しく話をして、大いに親睦を深めることができました。

第 2 回「灯の祭典」 平成 29 年 8 月 11 日(金) ー天神岡集落ー

▼昨年に続いて 2 回目となる「灯の祭典」は、お寺の境内にやぐら風のステージを設け、ステージや観客席の上を提灯で飾り、祭りの雰囲気づくりをしました。更に 7 色に変化する LED キャンドル、花壇には花柄のソーラーイルミネーション竹灯籠、面白い LED 照明なども配し、まさに「灯の祭典」となりました。▼ステージでは、「中村美津子歌謡ショー」、「全国盆踊りの唄」と子どもたちの縁日コーナー、「プロジェクターによる村上七夕祭りの上映」で賑わいました。▼帰省客も大勢集まり、子どもたちも大変喜んでくれました。



驚きと発見！！「門前川調査隊」 平成 29 年 8 月 20 日(日) ー菅沼、袋地内ー30 人参加



▼山辺里地区まちづくり協議会(かんきょう委員会)では山辺里地区を流れる河川の水生生物を調査し、地域の自然や生き物について知識を深めてもらおうと「門前川調査隊」を開催しました。門前川の下流、中流と調査を重ね、今回はその 3 回目。▼当日は、講師に「いわふね自然愛好会」の会員 5 名を迎え、小学生、保護者、協議会スタッフ総勢 50 名のメンバーが 3 班に別れ、菅沼、袋地内の門前川を調査しました。▼タモを下流に設置し草陰を足で踏んだり、流れのある場所で大きめの石をずらすと、驚いた生き物がタモに入ります。ヤマメやカジカなど、上流域ならではの生きものが採れました。▼捕まえた生き物は、バケツに入れて耕雲寺の木陰で調べます。なんと「アカザ(アカナマズ)」という生態が詳しく判っていない魚が確認されました。▼今回の調査では、講師の先生でさえ、発見と驚きの調査だったそうで、この地域の自然の豊かさを再確認できる会となりました。

ナゾの!?生きもの“アカザ”

伊藤保健師の

保健師通信

新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんを紹介します。



大滝 夏音 (かのん) ちゃん
下相川



岡田 岳 (がく) くん
山辺里



田村 大知 (だいち) くん
鑄物師

▼9月から大腸がん検診が始まります▼

▼大腸がん検診を申し込んだ皆さん、お待たせしました！9/25(月)～10/18(水)に、村上地区で大腸がん検診を行います。(村上農村環境改善センターは10月17日(火)9時～10時30分)。春にお送りした容器をなくした方は、200円で再購入できますのでご連絡ください。

【大腸がん検診のすゝめ】

大腸は約1.5メートル。食べ物の水分を吸収し、便をつくる働きをしています。直腸では便を溜める働きもしています。▼大腸の傷は外から見ることできません。市で行っている大腸がん検診は、みなさんの大腸の出血の有無をみる検査です。出血していた場合は、どこで出血しているのかを大腸カメラで探していきます。▼大腸がんの危険因子は「50歳以上」、「大腸がんの家族歴」、「高カロリー摂取および肥満」、「過量のアルコール」、「喫煙」といわれています。1つでも当てはまる方は、ぜひ受けてください。

▼山辺里地区でも、この検診で早期がんが見つかった方もいます。また、大腸ポリープが見つかった方も多数います。大腸にできたポリープはがん化しやすいので、早めに見つけることが大切です。「痔だと思っていたからびっくりした」という声もあったので、「大丈夫」と流さずにぜひ一度大腸がん検診(精密検査も)を受けましょう！

また、申し込みをしていない人(40歳以上)は、保険証に関係なく無料で申込できます。保険医療課まで電話でご連絡ください。

山辺里地区担当 伊藤 麻里
(電話 53-2111 内線 263)

山辺里地区野球大会

激闘！！



山辺里地区まちづくり協議会(ふれあい委員会)が主催する、山辺里地区野球大会を、8月15日(火)天神岡の市営球場で開催しました。今年は、例年参加している山辺里、四日市、下相川、上山田の4チームに加えて坪根チームが初参戦。試合の方式も、トーナメント戦から、変則リーグ戦に変更し、全チームが均等に野球を楽しめるようにしました。▼激戦の末、優勝カップを勝ち取ったのはなんと、初出場にして初優勝！「坪根チーム」でした。おめでとうございます！▼参加した選手たちは、来年の再会を誓い合い、大会は幕を閉じました。



▽今後の予定▽

9月23日(土・祝) 山辺里地区まちづくり協議会
若衆会主催

「100人プロジェクト」

10日 1日(日) 霊樹山「耕雲寺」
を楽しく学ぼう！

山辺里地区野球大会試合結果

優勝：坪根チーム
準優勝：上山田チーム
第3位：山辺里チーム